

宇都宮市感染症サーベイランス情報

令和7年3月期〔週報第10～14週（3／3～4／6）〕

1 全数把握（速報値）

1～5類感染症は、10件（前月：11件）だった。

1類：なし

2類：結核＝2件（肺結核1件，無症状病原体保有者1件）

3類：なし

4類：なし

5類：ウイルス性肝炎（サイトメガロウイルス）＝1件（51歳男性，全身倦怠感、発熱、肝機能異常）

侵襲性肺炎球菌感染症＝1件（1歳9か月男児，発熱、咳、菌血症）

梅毒＝5件

（22歳女性，無症状病原体保有者，HIV感染症合併の有無（無），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）有，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）不明）

（38歳男性，無症状病原体保有者，HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）無，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）無）

（53歳男性，早期顕症梅毒（Ⅱ期），HIV感染症合併の有無（不明），初期硬結（性器）、梅毒性バラ疹，性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）無，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）無）

（24歳男性，無症状病原体保有者，HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）無，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）無）

（39歳男性，早期顕症梅毒（Ⅱ期），HIV感染症合併の有無（不明），初期硬結（性器），鼠径部リンパ節腫脹（無痛性），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）不明，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）有）

麻疹＝1件（1歳女児，発熱（03月10日出現）、咳、鼻汁、結膜充血、発疹（03月13日出現））

※COVID-19について，令和5年5月8日から定点把握疾病となった。

2 定点把握 (※注：先月期：5週間・前年同月期：4週間での比較)

- 定点把握疾病のうち週報疾病(インフルエンザ/COVID-19定点, 小児科定点, 眼科定点, 基幹定点)は1,648件(329.6件/週)で,前月期の2,189件(437.8件/週)と比較し,週あたり比でやや減少している。
- 定点把握疾病のうち月報疾病(STD定点, 基幹定点)は,42件(前月は47件)だった。

【前月期比または前年同月期比で,報告数の多かったあるいは増減が顕著だった疾患】

疾病名	報告数	前月期比較(週あたり比)	前年同月期比較(週あたり比)
インフルエンザ	505件	↓ (0.70倍) ※前月期は725件	(0.28倍) ※前年同月期は1,444件
COVID-19	367件	↓ (0.63倍) ※前月期は584件	(0.89倍) ※前年同月期は476件
RSウイルス 感染症	93件	↑ (1.94倍) ※前月期は80件	(1.86倍) ※前年同月期は40件
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	188件	⇒ (0.94倍) ※前月期は199件	(0.70倍) ※前年同月期は214件
感染性胃腸炎	318件	↓ (0.82倍) ※前月期は388件	(2.40倍) ※前年同月期は106件
伝染性紅斑	123件	⇒ (0.87倍) ※前月期は142件	(—倍) ※前年同月期は0件

3 警報, 注意報

10週 警報：伝染性紅斑(宇都宮・安足)

流行性角結膜炎(県東)

注意報：なし

11週 警報：伝染性紅斑(宇都宮・県南・安足)

流行性角結膜炎(県東)

注意報：なし

12週 警報：伝染性紅斑(宇都宮・県南・安足)

流行性角結膜炎(県東)

注意報：なし

13週 警報：伝染性紅斑(宇都宮・県西・県南・安足地区・県全体)

流行性角結膜炎(県東)

注意報：なし

14週 警報：伝染性紅斑(宇都宮・県西)

流行性角結膜炎(県東)

注意報：なし